

けやきの風

日本共産党湖北台
後援会連絡所
早川 7149-0322
小野 7187-0203
鈴木 7139-3421

原水爆禁止国民平和大行進

我孫子コースを行進

市役所駐車場で 出発式

1958年に始まった原水爆禁止国民平和大行進は、今年67回目を迎えました。7月19日鎌ヶ谷市から引き継いだ行進横断幕は20日我孫子市役所駐車場で開催された出発式へ。午前10時に出発式が行なわれ、我孫子市平和行進実行委

員会の開会あいさつの後、(前市議会議員)さんが原水爆禁止のため、共に頑張ることを発言し、手賀沼公園めぐりして行進を呼びかけました。



我孫子市長の高見澤課長がメッセージを読み上げる

出発式に市民約40人が参加

出発式には市民約40人が参加しました。高見澤課長は市役所下まで先頭の横断幕をもって、ともに行進

行進の先導の宣伝カーでは「私たちは原水爆禁止国民平和大行進のデモ隊です。沿道のみなさん、核兵器をなくすため、一歩でも二歩でも、「ご参加下さい」と呼びかけました。

汗だくになって最後まで歩きとおす

湖北台から参加した高齢の男性は「足が痛い」といながら、汗だくになって、最後まで歩き通しました。手賀沼公園では翌日のコースにあたる柏市実行委員会の代表が行進参加者に

我孫子の教育を考える

「我孫子の小中学校統廃合について」

8月4日、湖北台近隣センターで山本由美和光大学教授による統廃合問題についての講演会がありました。講演内容は「平成の市町村大合併が強行された頃から小中学校統廃合と小中一貫校方式が全国的に進められてるが、いろいろの問題点が出てきたのと住民保護者の反対運動で中止になった例もある。政府は児童や教育の観点ではなく、統廃合による跡地の活用などを目的に進めている政策でもある。

我孫子市の問題では、学校施設が公共施設に占める割合は全国でもトップクラスの62.8%である。また、学校のメンテナンス(修繕、維持管理費)は老朽化の中でも年間約9億円が充てられており、まだまだ現在の建物を利用可能と云える。但し、国の政策で各学校のプールは廃止をし、水泳授業は民間業者に委託する方針でもある。

今、布佐小・布佐南小・布佐中の統廃合問題で我孫子市も数年前から国の方針に沿って小中一貫校方式を導入する考えで説明会などを進めている。この背景には国が2026年度までに計画案を作成提出すれば、計画策定費、施設解体費などに対し適正管理推進事業債の利用ができることがある。



プロジェクターで講演する山本由美和光大学教授

講演を聞いて布佐地域含め市内の学校統廃合は必要が無いと思いましたが。運動としてはこれから市議会提議される条例案を採択させないようすることです。広く市民に知らせていきましょう。(O・I)

手賀沼公園にてアイスクリームでねぎらう

アイスクリームを配って行進の労をねぎらいました。

柏への引継ぎ集いで、暑さを吹き飛ばす発言が次々と

柏への引き継ぎ集いで代表の女性は「私は国民平和大行進が始められた年に生まれました」と話し、引き継ぎを確認。また、行進参加者から「私は84歳です。隣の茨城県龍ヶ崎市から参加しました(女性)と元気よく発言。元我孫子市

元市議の吉松さんも発言

議の吉松千草さんも久しぶりの参加の感想を述べていました。市議会議員は日本共産党の岩井こうさんが参加。行進参加者は「平和の記念碑」の前で写真撮影をしました。(T・O)



岩井市議・船橋市議・野村元市議などが平和行進の先頭に

※湖北台後援会「けやきの風」のニュースは、読者のみなさんのカンパで発行しています



猛暑の中、元気に平和行進を行う参加者

街路樹

一九四五年の八月十五日、大人たちがラジオの前で泣いている場を離れ、熱い砂地を駆けて久慈川に飛び込んだ。その水の清涼感をいまも思い出す。朝鮮戦争・ベトナム戦争・イラク戦争などアメリカから参戦を強く要請されたが、時の政権は憲法九条を盾に参戦を拒否してきた。この79年間で一度も戦争していない国は日本・スイスなどわずか13カ国。改めて日本国憲法に感謝。小学生の私は「負ける」とわかっていて戦争になぜ大人たちは突き進んでしまったのか」と疑問に思っていたが、大部分の大人は開戦時の快進撃に酔い、正義の戦争で勝つと信じていた。いまも「軍拡をすれば抑止力が働き戦争が避けられる」と思っている方がかなりいるが、タモリさんが言うように「新しい戦前」が急速に迫ってきていると思う。米在住の戦略コンサルタントの北村淳氏は近著「米軍最強という幻想」(PHP社)での「台湾有事の米中戦争でのアメリカの狙いは、ウクライナ戦争型で、台湾と日本を主役として戦わせる、そして日本は捨て石にされる。だから日米安保から離脱するべき」との論は説得力がある。改めて八月を日本を「戦争をする国にしない」と決意する月にした。(編・SA)

紙の保険証を 続けさせよう

来年7月まで有効期限の国民健康保険証、後期高齢者保険証が各世帯に送付されました。

我孫子市長も5月12日のふれあい懇談会で送付される保険証は来年7月まで有効であると明言しました。一方で国（厚労省）は、12月2日で現行制度を廃止する法案を国会へ上程する構えでありますが、国民からの意見集約では約5万件の回答があり、大半が反対意見です。国民の多くは、

特に持病を抱える高齢者にはマイナンバーカードを取得しても健康保険証への入力に進めない人が多数います。

国はこの人達には代替えの証明書を発行する考えです。各方面からはそれであるなら現行の保険証を続けられたい、と批判の声が出ています。テレビ、新聞では取り上げませんが「現行の保険証を続けよ」の声を強めましょう。（O・I）

コロナで死亡率低下

平均寿命3年ぶり前年越え

びたと考えられます。がんによる死亡の減少も長寿化に貢献したとみられるといえます。

2023年の日本人の平均寿命は男性で81・09歳、女性87・14歳で、男女ともに3年ぶりに前年を上回ったことが7月28日までに、厚生労働省の調査で分かりました。男性は0・04歳、女性は0・05歳上昇しました。新型コロナウイルスによる死亡率の低下などが寄与したと分析しています。

厚労省によると、新型コロナウイルスによる死亡が減ったことで、平均寿命は男性で0・06歳、女性で0・04歳延びました。戦後間もない1947年（男性50・06歳、女性53・96歳）以降、ほぼ右肩上がりでありましたが、21年と22年は新型コロナウイルスの流行が影響し、2年連続で低下していました。H

中峠南命山龍泉寺を訪ねて

湖北駅から徒歩約5分。国道356沿いの境内には「保育士募集」の旗が立っています。今は、山門（写真）をくぐり、参道先の本堂東側は保育園の園庭となっていて、一般人は境内に入ることはできません。しかし、歴史を見ると、その存在の大きさを感じます。

「我孫子市内で最古の寺院とされるのが、延暦年間（七八二〜八〇六）に弘法大師によって草創されたという伝承を持つ（略）。「湖北村誌」によると、「延暦年中弘法大師関東

巡錫の砌（みぎり）、雄大標渺（ひょうびょう）たる手賀湖の風景を愛し、湖畔の岡陵中里村字東原に在りし草庵に杖を留め、大師自から波切不動尊の像を刻みて之を其の庵室に安置し、鷹法山龍泉寺を称せしと云ふ」とある。なお、寺歴を追うと、平将門の乱（九三九〜四〇）に際しては兵火によって伽藍が延焼したが、大徳良仁法印によって再建されたという。その後、天文年間（一五三二〜五五）には、権大僧都永楽法印によって現在地の芝原に、移



転され、山号を南命山と改めたという。なお、東原の故地には、宝蔵院が置かれたというが、明治初年に廃寺となり、境内の薬師堂が維持されている。（我孫子市史）

この薬師堂とは以前に訪ねた中里の薬師堂です。「我孫子市内の真言宗の展開は、龍泉寺がその中心的役割を果たしている。当寺は、『湖北村誌』によると中相馬七カ村を祈願檀徒と称し、明治初頭の神仏分離運動までは各村の神社を管掌するなど、重要な役割を果たしてきた」（市史）と

※法律相談（相談無料）・岩井事務所にて毎月第4木曜日（2時〜4時）開催しています（事前に「ご連絡ください」047-188-2141

文芸欄

短歌

※寄稿・投稿をお待ちしています

「寅ちゃん」が原爆違法の判決書き

今核禁止へ繋がる喜び

七丁目 山野 美津

憲法の判断避けし責を問う

「自衛隊は憲法違反」の大看板は

（百里基地見学会） 五丁目 鈴木 明

俳句

秋近し未明の風の涼しき日

三丁目 松永美穂子

お狩場と知らず飛び込む渡り鳥

四丁目 松風 彦左

炎天下核廃絶のデモの列

七丁目 柴田 益雄

黒アゲハ駅階段に迷い居り

七丁目 山里 歩

手投弾味方の陣地を爆破する

四丁目 松風 彦左

川柳

くすぶり続ける裏金議員

ら当然です。その後、安倍派からパーティー券の販売ノルマ超過分、計2196

裏金議員

くすぶり続ける裏金議員の通常国会で、自民、公明、維新の3党が合意した改定政治資金規正法が与党の賛成多数で成立しましたが、世論調査では「評価しない」が7割を超えています。

7月21日のTBS系「サンデーモーニング」は「裏金で地元有権者に香典全面禁止にも、「ブラックボックス」と批判されている「政策活動費」の廃止にも触れない「政治改革」の名に値しないものだったか

それは、金権・腐敗の温床である企業・団体献金の全面禁止にも、「ブラックボックス」と批判されている「政策活動費」の廃止にも触れない「政治改革」の名に値しないものだったか

我孫子市議団ホームページ
(https://jcp-a-biko.com/)



政治革新の道しるべ、
真実をつたえ希望をはこぶ新聞です

しんぶん赤旗

日刊紙●月 3497円
日曜版●月 990円
※こちらから申し込みます
日本共産党本部QRコード→

